



## I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

### 木造建築科

2年

仕事をしながら、基本週1日、2年（年間1400時間）をかけて、1級建築士・1級技能士保有の経験豊富な職業訓練指導員の下で、木造建築の技能及び専門知識を学びます。

## III 受講生の声

○木材や大工手道具に触れ、経験豊富な講師の下、建築の基本的な知識や技術を学ぶことができました。現場実習では実際の作業場の雰囲気を体感でき、就職先を考える上でとても参考になりました。

○技能検定へ挑戦し、自分の技術を向上させることができました。

○石綿や電気工事士の資格を取ることができました。現役で仕事をしている方が講師をしてくださるので、実務で役立つ話をたくさん聞けます。

○今はプレカットが主流ですが、ここでは墨付けから加工までを実践で学べます。学院での勉強を通して、人としての成長にもつながりました。

## II 訓練校の声

- ・1年時に3級技能士 2年時に2級技能士の合格に向けて技能と知識を磨いていただきます。  
(技能五輪全国大会 過去4回出場 銅賞1回)
- ・学院在学中に当協会で開催されている各種技能講習・特別教育の受講サポートがあります。  
(約40講座)

## IV 訓練の様子・訓練風景など



↑第61回技能五輪全国大会  
銅賞受賞



↑加工作業中



↑原寸図作成中



↑ 学院外観